

各 位

会 社 名 株式会社情報戦略テクノロジー 代表者名 代表取締役社長 高 井 淳 (コード番号:155A 東証グロース市場) 問合せ先 執 行 役 員 伊 藤 修次郎 (TEL 03-6277-3461)

「AWS ジャパン生成 AI 実用化推進プログラム」採択のお知らせ

~生成 AI の取り組みが高く評価され、2年連続での採択~

株式会社情報戦略テクノロジー(東京都渋谷区、代表取締役社長 高井 淳、以下「当社」)は、アマゾンウェブ サービス ジャパン合同会社(東京都目黒区、代表執行役員社長 白幡 晶彦、以下「AWS ジャパン」)が企業の生成 AI 活用を支援する「AWS ジャパン生成 AI 実用化推進プログラム」(以下「本プログラム」)にモデル利用者として採択されたことをお知らせいたします。これにより、AI 駆動開発や生成 AI 活用を更に強化し、当社グループやクライアントの皆さまの企業変革の加速に貢献していきます。



記

■経緯・背景

当社は現在、自社の強みである提案活動や経営課題に対するコンサルテーション等の知見やノウハウを生かしながら、生成 AI を用いた大手企業向けの DX 内製支援サービスを展開しております。

2025年6月には、当社のグループ会社である株式会社 WhiteBox(東京都渋谷区、代表取締役 川原翔太、以下「WhiteBox 社」)が、AWS ジャパンの主催する生成 AI ハッカソンにて優勝を飾ったほか、当社としても、各業界最大手企業群のクライアントの皆さま向けに生成 AI ソリューションを提供し、技術力やサービス品質の向上に務めております。この度は当社グループのこうした取り組みを高くご評価頂き、本プログラムに採択されております。

■今後の展望

本プログラムの2年連続での採択は、企業での実用的な生成 AI 活用知見が評価されたことの証明であるとともに、今後の更なる実用的な生成 AI 普及活動を求められているものとなります。生成 AI 活用による業務効率改善はもちろんのこと、新たなビジネス価値創造にも大きく寄与し、当社グループやクライアントの皆さまに加え、社会全体での生成 AI 実用化による変革に貢献してまいります。

■「AWS ジャパン生成 AI 実用化推進プログラム」について

本プログラムは、AWS ジャパンが、2023 年の「AWS LLM 開発支援プログラム、2024 年 7 月の「AWS ジャパン生成 AI 実用化推進プログラム」を経て、日本における生成 AI 技術の実用化を支援しているプログラムです。「戦略プランニングコース」「モデルカスタマイズコース」「モデル活用コース」の3つのコースを通じて、採択された企業とともに、生成 AI 実用化を支援することを目的としたプログラムとなっております。

当社グループは、独自サービス「0次DX」やAI技術をはじめとした様々な技術を駆使しながら顧客のDXを共に成功に導く伴走型戦略DXファームとして、日本のDXをあるべき姿にしていき、この国の未来を明るくしていきます。

以上